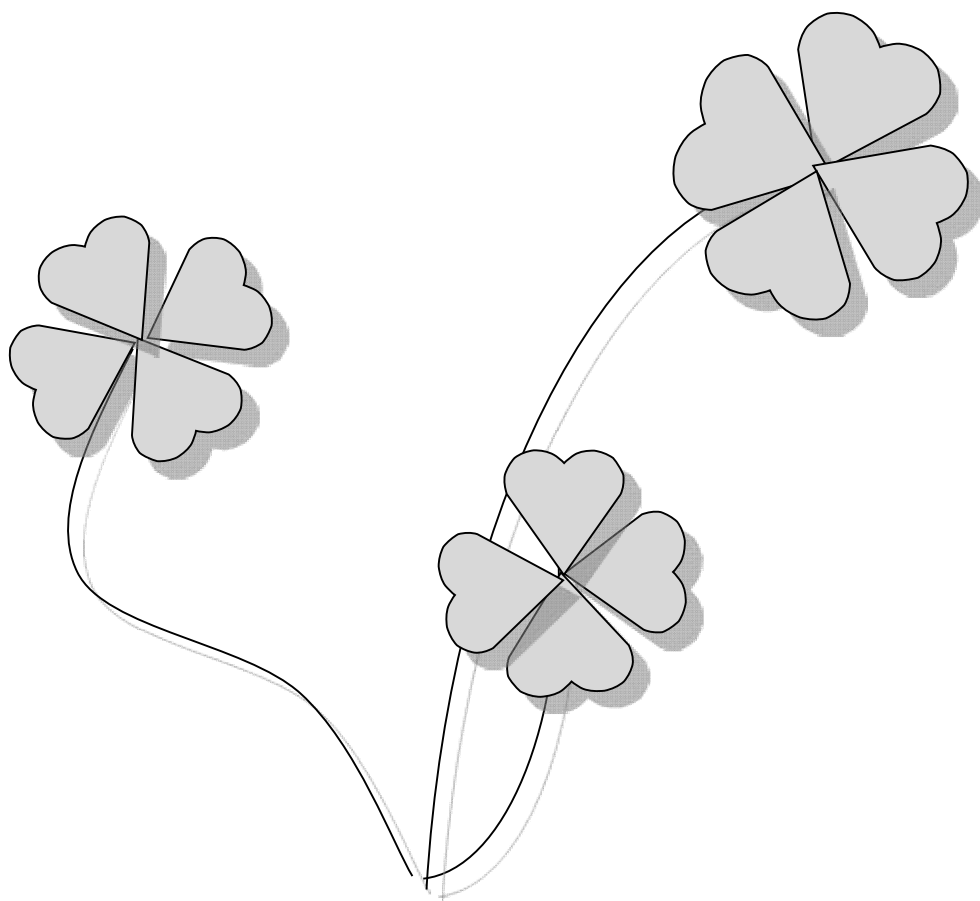


令和5年度

業 務 概 要

(令和4年度実績)



高知県女性相談支援センター

目 次

第1 女性相談支援センターの概要

1. 所在地	1
2. 沿革	1
3. 組織	1
4. 施設の概要	2
5. 業務の概要	2

第2 女性相談支援センターの事業実績

1. 相談事業	4
(1) 相談件数の推移	
(2) 相談の概要	
(3) 法律相談	
(4) DVに関する相談	
2. 一時保護事業	9
(1) 入所者数の推移	
(2) 入所者の状況	
(3) 保護中の支援の状況	
(4) 退所後の状況	
(5) 退所後の生活支援の状況	
3. 自立支援事業	13
(1) 自立支援施設の状況	
4. 心理的支援事業	14
(1) 心理的ケアの状況	

第1 女性相談支援センターの概要

1. 所在地

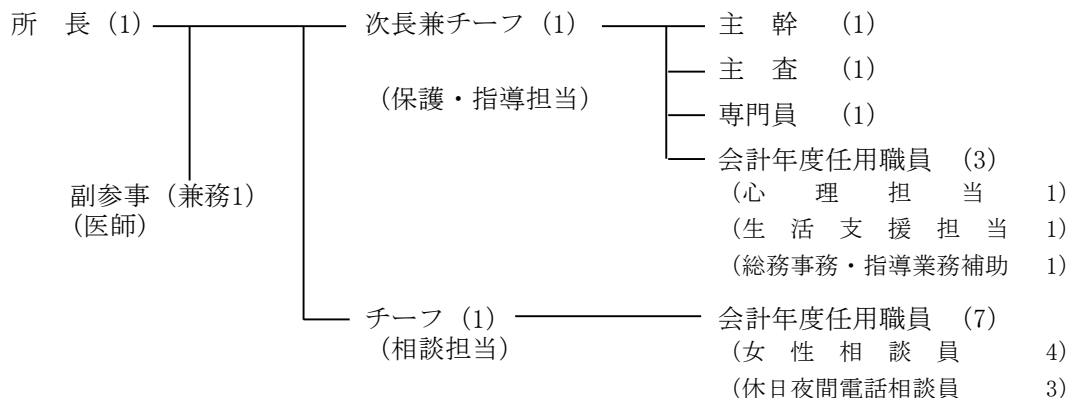
〒780-8015 高知市百石町2丁目34-8
 電話（相談専用） 088-833-0783 電話（事務用）088-834-5621
 F A X 088-833-0782

2. 沿革

昭和	31.	12.	1	売春防止法の公布に伴い、「高知県婦人相談室」を高知市福祉事務所に設置
昭和	32.	4.	1	同法の施行に伴い、「高知県婦人相談所」を高知県身体障害者更生相談所内に設置
昭和	32.	7.	19	高知市小川町49に相談所を新築移転、同時に一時保護所開設 高知市福祉事務所内の「高知県婦人相談室」は廃止
昭和	38.	8.	10	相談所焼失、一時保護業務は、社会福祉法人「愛泉会」高知婦人ホーム（婦人保護施設）に委託
昭和	40.	3.	31	高知市愛宕町に相談所を新築移転
昭和	41.	8.	13	高知市役所福祉課に、「高知県婦人相談室」を開設、婦人相談員を常駐させる
平成	6.	4.	1	「高知県女性相談所」、「高知県女性相談室」と改称
平成	12.	4.	1	高知市役所福祉課の「高知県女性相談室」を廃止
平成	14.	4.	1	「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の施行に伴い、「配偶者暴力相談支援センター」の機能を持つ
平成	18.	4.	1	平成18年3月31日付けで婦人保護施設が廃止されたことに伴い、新たに女性相談所の附属施設として、自立支援施設を設置
平成	20.	4.	1	「高知県女性相談支援センター」と改称、高知市百石町に新築移転

3. 組織

（令和5年4月1日現在）



4. 施設の概要

敷地面積	763.45㎡	
建物	873.49㎡	(鉄筋コンクリート造アスファルト防水3階建)

5. 業務の概要

(1) 相談及び助言・指導

①電話及び来所相談

日常生活を営むうえで、さまざまな悩みを持つ女性やDV被害者の相談を受けて必要な助言、指導を行っている。また、緊急相談への対応や平日に相談ができない女性のために休日・夜間の電話相談も行っている。

相談時間	(来所) 平日	9:00～17:15 (予約制)
	(電話) 平日	9:00～17:15
		18:00～22:00
	土日・祝日	9:00～20:00

②出張相談

来所できない女性やDV被害者のため、必要に応じて随時最寄りの市町村、市町村社会福祉協議会、医療機関等に出向いて相談を受けている。

③法律相談

毎月第2水曜日 14:00～16:00 (予約制)
女性弁護士による無料の法律相談を行っている。

(2) 一時保護 ※一時保護所 (場所非公表) 定員 20名

暴力からの避難や帰住先のない女性などを一時保護し、関係機関等と連携しながら自立に向けて支援を行っている。

また、必要に応じて健康・育児などの生活指導を行うとともに、同伴児に対しては、就学支援や保育を実施している。

一時保護所退所後については、生活サポート担当を配置し、引き続き、電話や訪問での見守りを続けている。実生活での様々な手続きへの同行や困りごとへのアドバイスを行い、生活の安定が確立されるまでの心の支えとなっている。

(3) 自立支援 ※自立支援施設 (場所非公表) 定員 15名

就労が可能な女性に対しては、自立支援施設等で「住」と「食」の一部を提供し、早期に自立した生活がスタートできるよう支援を行っている。

(4) 心理的支援

①心理業務

来所相談者及び一時保護所入所者を対象に、心理担当職員が、面接、検査、観察等によるアセスメントを行い、必要に応じて、カウンセリングや作業・コラージュ等の心理療法、リラクゼーションを行っている。これは、「急性期の支援」として安心・安全を感じてもらうことを目的としている。

DV被害者には、上記のケアのほかに、DVの構造や影響を知ってもらい、被害者が悪くて起きたのではないことを理解してもらうために心理教育（DV講座）を行っている。

また、被害者だけでなく、支援者や家族にもDV講座をすることがあり、同伴児童についてもアセスメント、心理教育（子どもDV講座）、カウンセリング及びリラクゼーションを行っている。

②心の健康相談事業

一時保護所入所者を対象に、保健師や助産師による健康・育児等の個別面接を行っている。

③相談者こころのサポート支援事業

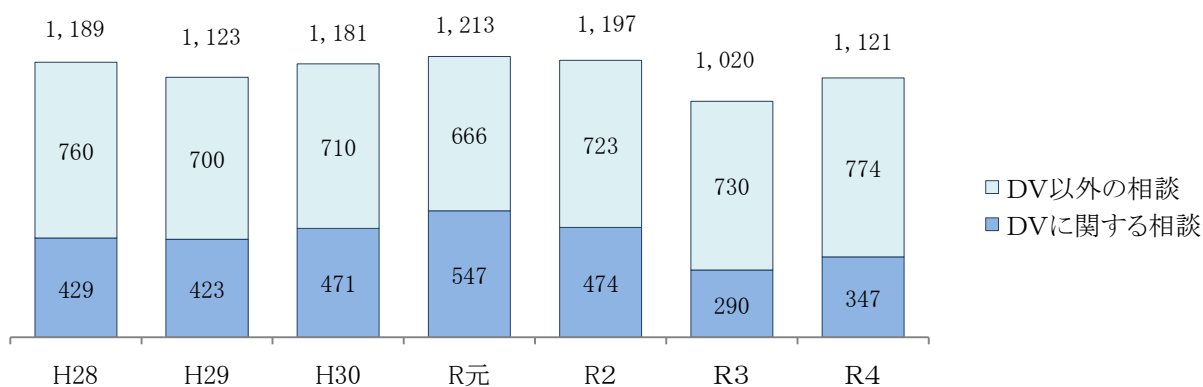
DV被害者等で「中・長期的な支援」が必要な来所相談者や一時保護所退所者に対し、カウンセラー等による個別面接を継続して行っている。

第2 女性相談支援センターの事業実績

1. 相談事業

令和4年度の相談件数は、1,121件で、前年度からは101件増加している。
主訴別では、夫等からの暴力に関する相談が347件、31.0%と最も多くなっている。

(1) 相談件数の推移



(単位:件)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2	106	123	116	98	93	101	88	83	96	95	87	111	1,197
3	108	101	105	96	77	80	85	68	62	75	79	84	1,020
4	83	97	84	90	96	106	99	94	92	93	103	84	1,121

(2) 相談の概要

①受付状況

(単位:件、%)

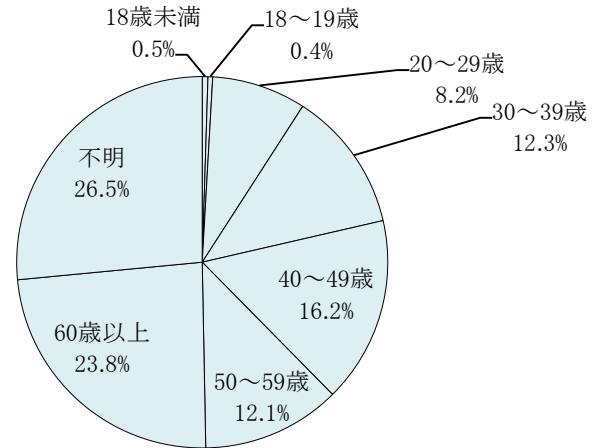
年度	区分	総数	内 訳			
			来所相談	電話相談	出張相談	その他 (同行訪問)
2	件数	1,197	282	890	25	0
	構成比	100	23.6	74.4	2.1	0.0
3	件数	1,020	168	833	19	0
	構成比	100	16.5	81.7	1.8	0.0
4	件数	1,121	224	876	6	15
	構成比	100	20.0	78.2	0.5	1.3

② 年齢別

(単位:件、%)

年度	区分	総数	18歳未満	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明
2	件数	1,197	3	24	93	224	247	118	256	232
	構成比	100	0.3	2.0	7.8	18.7	20.6	9.9	21.4	19.4
3	件数	1,020	1	2	72	163	212	93	233	244
	構成比	100	0.1	0.2	7.1	16.0	20.8	9.1	22.8	23.9
4	件数	1,121	5	4	92	138	182	136	267	297
	構成比	100	0.5	0.4	8.2	12.3	16.2	12.1	23.8	26.5

令和4年度

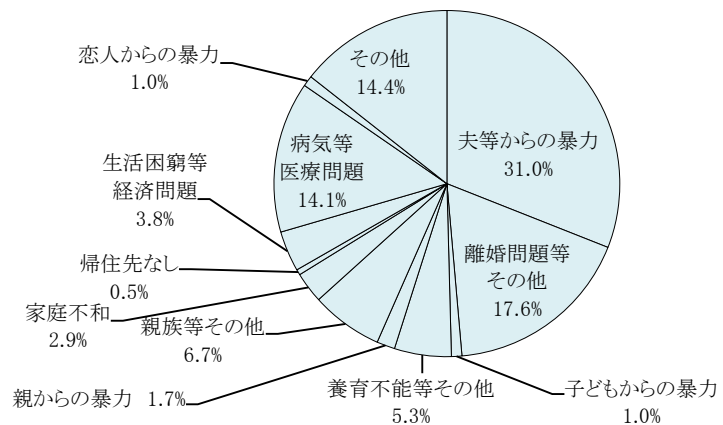


③ 主訴別

(単位:件、%)

年度	主訴 総数	夫等		子ども		親・親族		家庭不和	帰宅先なし	生活困窮等 経済問題	病気等 医療問題	恋人からの 暴力	その他	
		夫等からの 暴力	離婚問題等 その他	子どもからの 暴力	養育不能等 その他	親からの 暴力	親族等 その他							
2	件数	1,197	474	171	9	38	27	67	34	3	46	186	25	117
	構成比	100	39.6	14.3	0.8	3.2	2.3	5.6	2.8	0.3	3.8	15.5	2.1	9.8
3	件数	1,020	290	176	5	57	11	78	46	2	103	121	7	124
	構成比	100	28.4	17.2	0.5	5.6	1.1	7.6	4.5	0.2	10.1	11.9	0.7	12.2
4	件数	1,121	347	197	11	59	19	75	33	6	43	158	11	162
	構成比	100	31.0	17.6	1.0	5.3	1.7	6.7	2.9	0.5	3.8	14.1	1.0	14.4

令和4年度

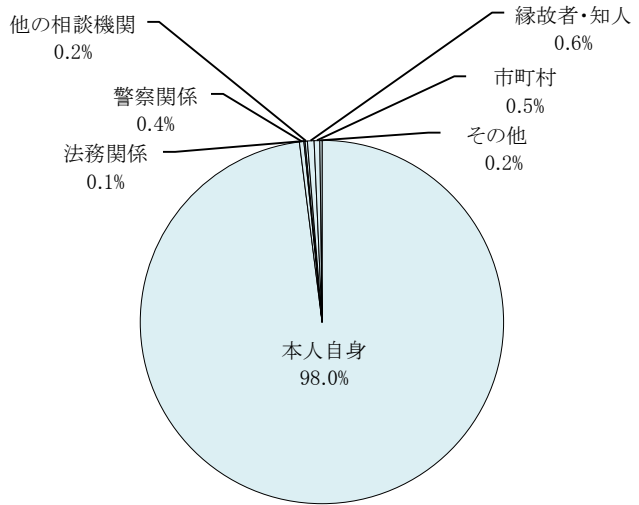


④ 経路別

(単位:件、%)

年度	主訴		本人自身	警察関係	法務関係	他県の婦人相談所	福祉事務所	他の相談機関	社会福祉施設等	医療機関	教育機関	縁故者・知人	市町村	その他
	総数	件数												
2	件数	1,197	1,077	34	8	1	8	3	1	3	1	43	7	11
	構成比	100	90.0	2.8	0.7	0.1	0.7	0.3	0.1	0.3	0.1	3.6	0.6	0.9
3	件数	1,020	997	15	0	0	0	1	0	1	0	5	1	0
	構成比	100	97.7	1.5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.1	0.0
4	件数	1,121	1,099	4	1	0	0	2	0	0	0	7	6	2
	構成比	100	98.0	0.4	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	0.2

令和4年度

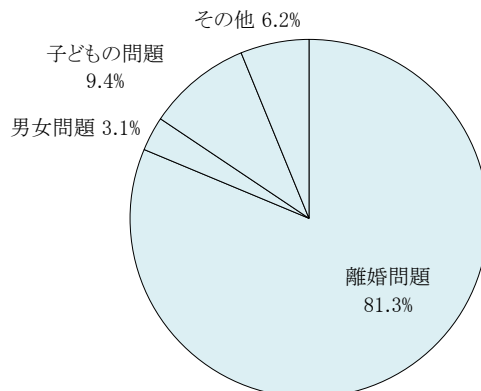


(3) 法律相談

(単位:件、%)

年度	内容		離婚問題	男女問題	子どもの問題	自己破産・借金	土地問題	相続問題	住居問題	医療問題	生活問題	債権問題	その他
	総数	件数											
2	件数	44	33	1	4	0	0	1	0	0	0	0	5
	構成比	100	75.0	2.3	9.1	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4
3	件数	34	26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	構成比	100	76.5	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.6
4	件数	32	26	1	3	0	0	0	0	0	0	0	2
	構成比	100	81.3	3.1	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2

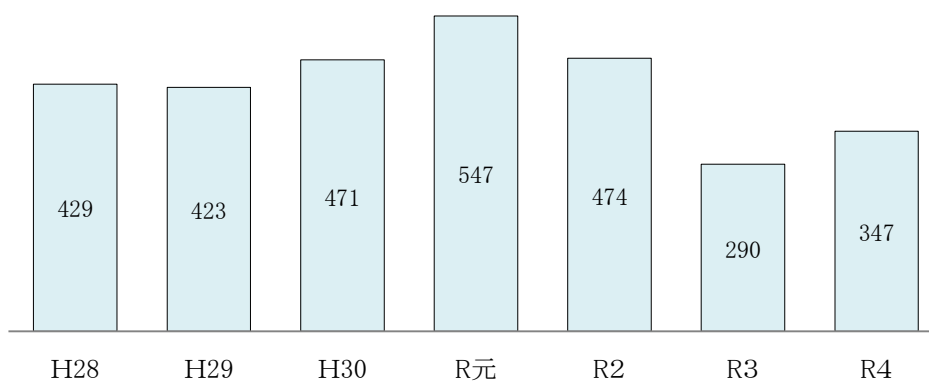
令和4年度



(4) DVに関する相談

DVに関する相談は、347件で、前年度より57件増加している。

①DVに関する相談件数の推移

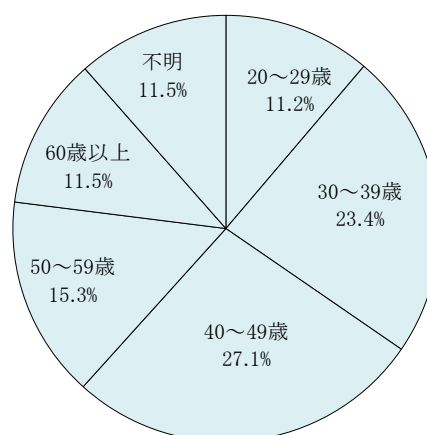


②年齢別

(単位:件、%)

年度	年齢		18歳未満	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明
	件数	構成比								
2	件数	474	2	1	50	133	133	56	47	52
	構成比	100	0.4	0.2	10.5	28.1	28.1	11.8	9.9	11.0
3	件数	290	0	0	24	80	94	24	35	33
	構成比	100	0.0	0.0	8.3	27.6	32.4	8.3	12.0	11.4
4	件数	347	0	0	39	81	94	53	40	40
	構成比	100	0.0	0.0	11.2	23.4	27.1	15.3	11.5	11.5

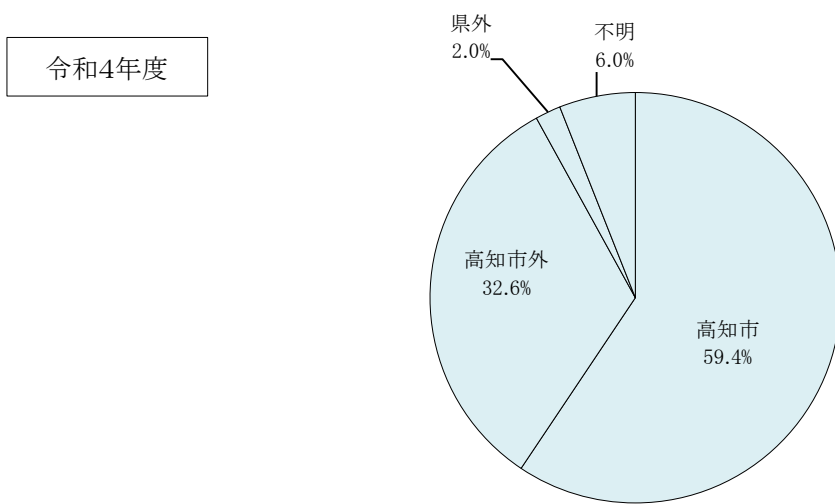
令和4年度



③地域別

(単位:件、%)

年度	地域別		高知市	高知市外	県外	不明
	総数					
2	件数	474	290	139	13	32
	構成比	100	61.2	29.3	2.7	6.8
3	件数	290	192	81	3	14
	構成比	100	66.2	27.9	1.1	4.8
4	件数	347	206	113	7	21
	構成比	100	59.4	32.6	2.0	6.0



④DV防止法による保護命令の状況(女性相談支援センター関係分)

(単位:件)

年度	DV相談数	地方裁判所からの 書面提出要請	結 果			
			接近禁止 命 令	退去命令	却下	本人からの 取り下げ
2	474	12	12	8	0	0
3	290	9	7	2	1	1
4	347	6	6	2	0	0

⑤証明書の発行

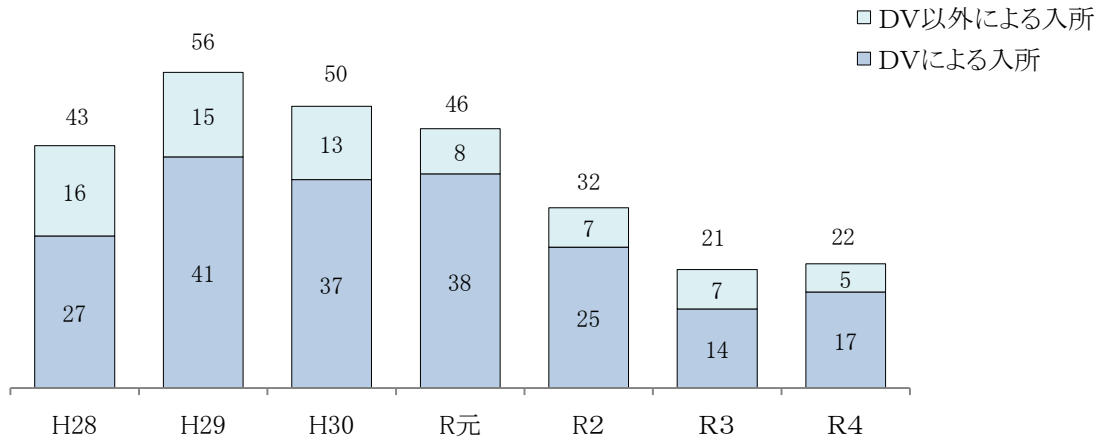
(単位:件)

年度	発行数	うち 住民基本台帳事務に 係る支援措置
2	82	49
3	68	44
4	69	48

2. 一時保護事業

一時保護世帯は22世帯で、うちDVを理由とする保護は17世帯となっている。同伴児・者は17名で、小学生8名、幼児7名、乳児2名であった。年齢は60歳以上が最多の8件(36.3%)を占め、20歳台までが4件(18.2%)、30歳台~40歳台で10件(45.5%)であった。

(1) 入所件数の推移(同伴児・者を除く)

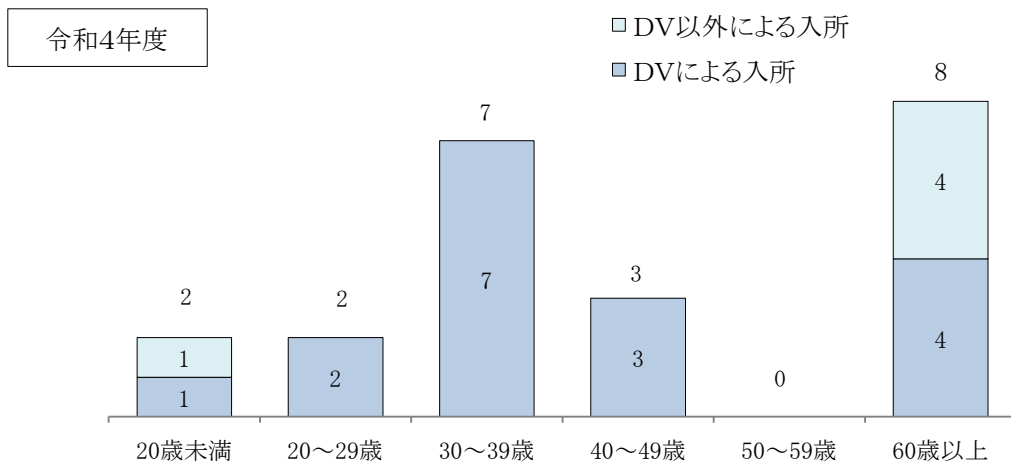


(2) 入所者の状況

①年齢別

(単位:人)

年度	区分	要保護女子等	年齢別					
			20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
2	全体	32	1	9	10	7	1	4
	うちDV	25	0	7	8	6	1	3
3	全体	21	2	7	5	4	1	2
	うちDV	14	1	2	5	3	1	2
4	全体	22	2	2	7	3	0	8
	うちDV	17	1	2	7	3	0	4

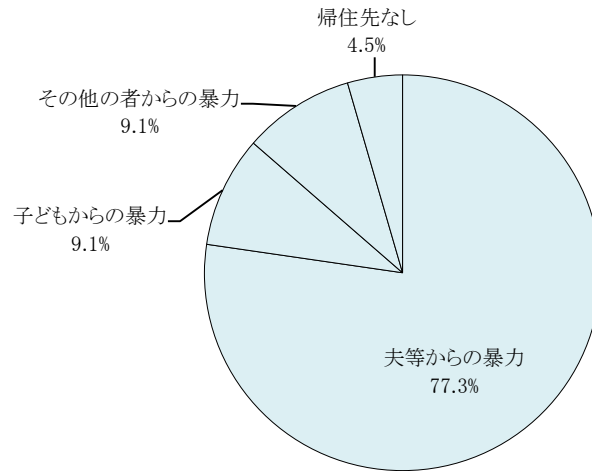


②理由別

(単位:人、%)

年度	理由別		夫等からの暴力	夫その他	子どもからの暴力	親からの暴力	恋人からの暴力	その他の者からの暴力	家庭不和	帰宅先なし	経済問題	医療問題	その他
	件数												
2	人数	32	25	0	1	3	0	1	0	1	0	0	1
	構成比	100	78.1	0.0	3.1	9.4	0.0	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1
3	人数	21	14	0	0	2	2	0	0	3	0	0	0
	構成比	100	66.7	0.0	0.0	9.5	9.5	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
4	人数	22	17	0	2	0	0	2	0	1	0	0	0
	構成比	100	77.3	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0

令和4年度

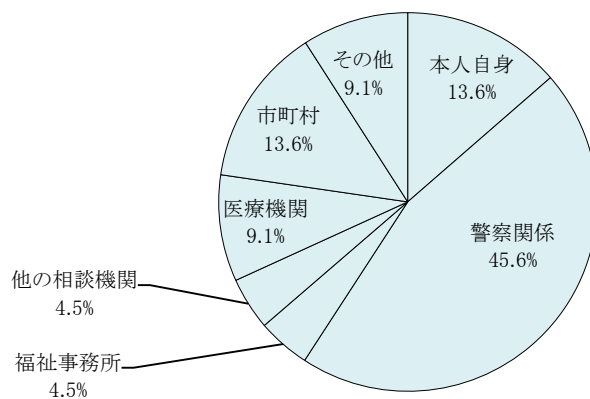


③経路別

(単位:人、%)

年度	経路		本人自身	警察関係	法務関係	他県の婦人相談所	福祉事務所	他の相談機関	福祉施設等	医療機関	労働関係	縁故者・知人	市町村	その他
	総数													
2	人数	32	14	15	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0
	構成比	100	43.8	46.9	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0
3	人数	21	5	12	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0
	構成比	100	23.8	57.1	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0
4	人数	22	3	10	0	0	1	1	0	2	0	0	3	2
	構成比	100	13.6	45.6	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	13.6	9.1

令和4年度



④同伴児・者の状況

(単位:人)

年度	区 分		人数	内 訳				
				乳児	幼児	小学生	中学生	その他
2	全 体		27	4	15	7	1	0
		うちDV	25	4	13	7	1	0
3	全 体		13	2	4	6	1	0
		うちDV	13	2	4	6	1	0
4	全 体		17	2	7	8	0	0
		うちDV	17	2	7	8	0	0

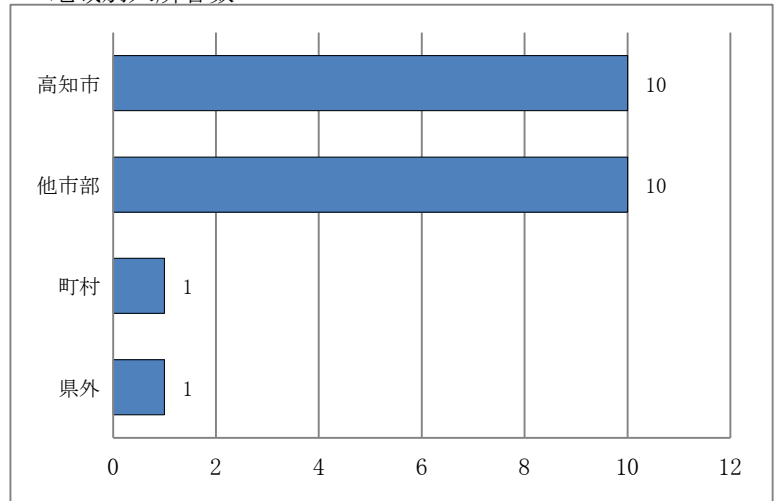
⑤地域別入所者数

(単位:件、%)

年度	地域別		高知市	高知市外	県外
	総数				
2	件数	32	21	9	2
	構成比	100	65.6	28.1	6.3
3	件数	21	10	9	2
	構成比	100	47.6	42.9	9.5
4	件数	22	10	11	1
	構成比	100	45.5	50.0	4.5

令和4年度

地域別入所者数



(3) 保護中の支援の状況

①就学支援及び保育

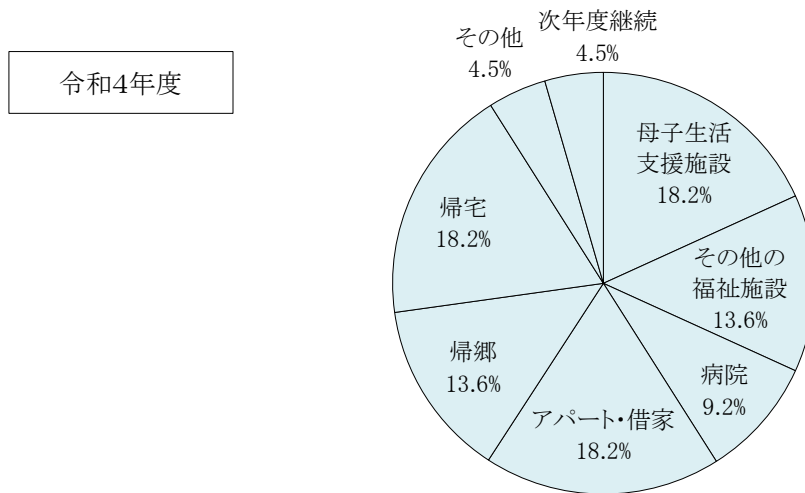
(単位:日、人)

年度	就学支援		保 育	
	日 数	延人数	日 数	延人数
2	11	13	1	2
3	34	58	0	0
4	38	49	0	0

(4) 退所後の状況

(単位:人、%)

年度	区分		自立支援施設	母子生活支援施設	その他の福祉施設	他の婦人相談施設	病院	アパート・借家	帰郷	親類知人宅	帰宅	無断退所	その他	次年度継続
	人数	構成比												
2	人数	32	0	2	3	0	0	9	6	3	8	0	1	0
	構成比	100	0.0	6.3	9.4	0.0	0.0	28.1	18.8	9.4	25.0	0.0	3.1	0.0
3	人数	21	3	1	1	0	0	2	1	2	9	0	1	1
	構成比	100	14.2	4.8	4.8	0.0	0.0	9.5	4.8	9.5	42.8	0.0	4.8	4.8
4	人数	22	0	4	3	0	2	4	3	0	4	0	1	1
	構成比	100	0.0	18.2	13.6	0.0	9.2	18.2	13.6	0.0	18.2	0.0	4.5	4.5



(5) 退所後の生活支援の状況

(単位:人、件)

年度	実人員	電話	訪問	来所面談	同行支援	関係機関連絡
2	23	119	72	11	8	9
3	23	149	140	16	16	35
4	17	105	106	17	30	69

3. 自立支援事業

(1) 自立支援施設等の状況

自立支援施設等へは、5件程度の入所があった年度もあるが、令和4年度は1件であった。

①年齢別

(単位:人)

年度	区分	人数	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
2	全 体	1				1		
	うちDV	1				1		
3	全 体	2		1		1		
	うちDV	1				1		
4	全 体	1				1		
	うちDV	1				1		

②理由別

(単位:人)

年度	理由別 件数	夫等の暴力	離婚等夫その他	子どもの暴力	親の暴力	恋人暴力	その他の暴力	親族等その他	家庭不和	帰住先なし	生活困窮
3	2	1			1						
4	1	1									

③同伴児・者の状況

(単位:人)

年度	人数	内 訳				
		乳児	幼児	小学生	中学生	その他
2	0					
3	0					
4	0					

④退所の状況

(単位:人)

年度	人数	アパート・借家	帰宅	帰郷	その他	次年度継続
2	1					1
3	2	2				
4	1	1				

4. 心理的支援事業

(1) 心理的ケアの状況

令和4年度は、来所相談者及び一時保護所入所者やその同伴児等に対し、延83人の心理検査や面接を実施した。

①心理的ケア等(令和4年度の実績)

(単位:人)

	来所相談				出張相談				一時保護				その他(家族・支援者等)		計	
	本人		同伴児		本人		同伴児		本人		同伴児		実人数	延人数	実人数	延人数
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数				
検査	—	—	—	—	—	—	—	—	7	7	1	1	—	—	8	8
面接	21	21	—	—	1	1	—	—	14	37	2	2	6	14	44	75
計	21	21	—	—	1	1	—	—	21	44	3	3	6	14	52	83

②心の健康相談

(単位:人)

年度	実人数	延人数
2	13	27
3	1	1
4	9	20

③DV心のサポート事業

(単位:人)

年度	実人数	延人数
2	2	12
3	2	15
4	0	0

※令和5年度からは「相談者心のサポート事業」に名称変更。

